

# 平野 昭さんと楽しむ 【イタリアオペラの魅力】

講師

静岡文化芸術大学名誉教授、音楽評論家

平野 昭

Akira Hirano



## 感情豊かな人間ドラマ、美しく明るい歌の芸術

オペラは音楽、文学、演劇、美術が統合した総合芸術です。なかでもオペラ誕生の地イタリアのオペラは、イタリア語特有の明るさやかした歌い方や感情にダイレクトに響くドラマティックな表現で、人々を豊かに魅了し続けています。

本講座は誕生から初期、盛期、現代までのオペラ史を代表的作曲家・作品とともに概観するとともに、その仕組みや特徴を知ることで、イタリアオペラの豊かな魅力にじっくり迫ります。

そして「ローマ歌劇場」の来日公演をたっぷりと味わいましょう。

平野 昭

5/26<sup>+</sup>

9:30-12:30

### ルネサンス精神から 生まれた音楽劇オペラ 1

オペラはルネサンス後期の16世紀末フィレンツェで、音楽を含むギリシャ芸術の復興と全盛を極めたポリフォニー（多声音楽）を踏まえた新しい音楽劇として誕生しました。初めてのオペラ制作とその背景、バロックへと導かれる音楽史を紐解きます。

7/7<sup>+</sup>

9:30-12:30

### イタリアオペラを転換した 作曲家、G.ヴェルディ 4

巨匠ジュゼッペ・ヴェルディは盛期ロマン主義時代の音楽史に属しつつも、作曲した28作品の様式変遷は、イタリアオペラを変革させるに至った点において19世紀イタリアオペラ史の縮図と言えます。イタリアオペラを最高峰へと導いた、ヴェルディの創作と芸術性を代表作から概観します。

6/9<sup>+</sup>

9:30-12:30

### 台本作家の活躍 2

18世紀、ピエトロ・メタスタージオとカルロ・ゴルドーニという二人の代表的な劇作家によって、ドラマ性豊かなイタリアオペラの魅力は開花しました。コンメディア・デッラルテ、セリア、ブッフアというタイプの相違と関連、台本から見たオペラの魅力を探ります。

7/21<sup>+</sup>

9:30-12:30

### ポスト・ヴェルディ世代の 旗手、G.プッチーニ 5

ヴェルディに続くオペラの巨匠G.プッチーニは、19世紀末のヴェリズモに影響を受けながらも、美しい旋律とリアリティをもつドラマティックな表現によってオペラの新しい可能性を切り拓きました。プッチーニが生み出した新たな芸術と代表作を眺めます。

6/23<sup>+</sup>

9:30-12:30

### ベル・カント・オペラの 3巨匠 3

「美しい声」あるいは「美しい歌い方」を意味するベル・カントは、バロック・オペラの歌唱法に由来する本来の意味から、ドラマティックな表現に欠かせないイタリアオペラの理想と特徴へと発展します。ベル・カント・オペラとは何か、またその必然性を3巨匠ロッシーニ、ドニゼッティ、ベッリーニの作品表現から考えます。

8/4<sup>+</sup>

9:30-12:30

### 歌劇場が創出する 新たなオペラの魅力 6

イタリアを代表する歌劇場の一つローマ歌劇場は、数多くの作品を世界初演し、常に新発想で時代に臨んでいます。今秋の来日公演では『椿姫』の演出をフランシス・コッポラの娘ソフィア・コッポラが、『マノン・レスコー』をリッカルド・ムーティの娘キアラ・ムーティが手がけることが大きな話題となっています。歌劇場の役割と特色、そして、新しい挑戦への期待を探ります。

## 目、耳、心で楽しむ最高のエンターテインメント

講座では作品理解、音楽理論、思想、歴史などを音楽や映像を視聴し楽しみながら学びます。

## ローマ歌劇場公演を鑑賞

ローマ歌劇場来日公演のガイド付き鑑賞会を行います。  
(A・B席を想定。講座参加者は特別優待料金にて鑑賞できます。  
公演の詳細はNBSのWebサイトをご覧ください。)

## 開 催 概 要

日 程	2018年 5/26、6/9、6/23、7/7、7/21、8/4 (すべて土曜日)
回 数	6回
時 間	9:30-12:30 (3時間)
定 員	25名
会 場	慶應丸の内シティキャンパス
参加費	108,000円 (消費税8%込)
おすすめ したい方	◎イタリアオペラの理解を深め、魅力をより堪能 したい方 ◎オペラの芸術、音楽、作品、歴史などを学びたい 方 「ドイツ・オペラの精髓」に続いてご参加の方にも、 初めてご参加の方にもお楽しみいただけます。

## 講 師 プ ロ フ ィ ー ル

### 平野 昭 (ひらの あきら)

1949年横浜生まれ。武蔵野音楽大学大学院音楽学専攻修了。専門領域は西洋音楽史、音楽美学。18～19世紀ドイツ・オーストリア音楽の様式研究および音楽受容史研究を個人研究の課題としている。尚美学園短大助教授、沖縄県立芸術大学教授、静岡文化芸術大学教授、慶應義塾大学教授を歴任。東京藝術大学音楽学部、国立音楽大学大学院、成城大学大学院、東京音楽大学大学院等の非常勤講師も勤める。日本音楽学会・国際音楽学会・18世紀学会各会員。

## FAX申込書 FAX 03-5220-3129

必要事項に記入の上、FAXにてお送り下さい。

※お申し込みの際は末尾のキャンセル規定・諸注意を必ずお読み下さい。  
本申込書の受領をもってその内容を承諾いただいたものとみなします。

インターネットでのお申し込みは

<http://www.sekigaku-agora.net/>



### 参加者

講座名	平野 昭さんと楽しむ【イタリアオペラの魅力】 <input type="checkbox"/> agoraメンバーシップに申し込む
会社・団体名	
所属	
フリガナ	
氏名	
住所 (資料送付先)	<input type="checkbox"/> 自宅 <input type="checkbox"/> 勤務先 (いずれかにチェックを入れて下さい) 〒
TEL	-
FAX	-
e-mail	

### 支払方法

支払名義	<input type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 法人
支払方法	<input type="checkbox"/> 銀行振込 (振込手数料ご負担下さい) <input type="checkbox"/> クレジットカード

### 割引制度 (個人申込みのみ)

<input type="checkbox"/> 複数申込割引 下記に他講座名を記入して下さい [ ]
<input type="checkbox"/> 継続受講割引
<input type="checkbox"/> 慶應カード割引

■割引制度(個人) 夕学五十講、クロッシングは慶應カード割引のみ適用  
【複数申込割引】一度に複数の講座へお申し込みされた場合、参加費を最大20%割引いたします。ビジネスプログラムとの組み合わせも対象となります。  
◆20%割引: 108,000円(消費税8%込)以上のagoraおよび知的基盤能力プログラムを複数同時に申し込んだ場合  
◆10%割引: 上記以外の講座・プログラムを複数同時に申し込んだ場合  
【継続受講割引】過去に慶應MCCのプログラム・講座に参加し、終了日より1年以内にお申し込みされた場合、参加費を10%割引いたします。過去に法人で参加された方も、個人で参加される場合は対象となります。  
【慶應カード割引】慶應カード会員の方が個人でお支払される場合に限り、参加費を10%割引いたします。慶應カードとは、慶應義塾とクレジットカード会社との提携クレジットカードです。塾員・教職員および学生を対象としています。

### 割引制度(法人)

agoraおよびビジネスプログラムへ一度に5名以上派遣される場合、合計人数に応じて参加費を割引いたします。(夕学五十講、クロッシングは対象外)  
詳しくは下記までお問い合わせ下さい。

### お問い合わせ先

東京都千代田区丸の内2-5-2 三菱ビル10階  
株式会社慶應学術事業会  
TEL:03-5220-3111 E-mail:info@keiomcc.com

今後慶應MCCより各種情報をご案内させていただきたく存じます。  
ご不要の方は右記にチェックをお願いいたします。

### ■キャンセル規定・諸注意

キャンセルのお申し出をされた場合、下記規定に基づいてキャンセル料をお支払いいただきます。いかなる場合も、参加費の振込のないことをもってキャンセルとはみなしません。キャンセルの際は必ずご連絡ください。 ◆開講28日前まで: キャンセル料は発生しません。 ◆開講27日～21日前まで: 参加費の30%をキャンセル料としてお支払いいただきます。 ◆開講20日～14日前まで: 参加費の50%をキャンセル料としてお支払いいただきます。 ◆開講13日前以内: 参加費の全額をキャンセル料としてお支払いいただきます。 ◆お申し込み日を含む8日間以内にキャンセルのご連絡をいただいた場合は、開講までの日数にかかわらずキャンセル料は発生しません。 ◆当方の都合でプログラムを中止する場合は全額返金いたします。

### 個人情報の取扱いについて(必ずお読みください)

ご参加のお申し込みにあたり、お客様から氏名、住所等の個人情報のご提出をお願いしております。以下のサイトをご確認の上、ご同意いただける場合のみ、個人情報のご提出をお願いします。また、お申し込みをもって下記にご同意いただいたものとみなします。

<https://www.keiomcc.com/privacy.html>

なお、Webを見ることができない場合、または上記に関するご質問等ございましたら、右記までお問い合わせください。